

[Problem list]

#1 神経症状

- ・ 左は上肢・下肢ともに随意運動ができない。左深部反射は消失し、左足底刺激で三関節屈曲が生じる。
- ・ 右は筋力、深部反射、足底刺激すべて正常。
- ・ 左半身の全感覚消失と左顔面の痛覚低下を認める。
- ・ 自分が病院に連れてこられた理由が心臓の病気のためだと考えている（疾病失認）。
- ・ 初発症状として言語不明瞭があるが、理解や復唱など他の言語能力は障害されていない。
- ・ 嚥下困難（錠剤を飲み込めない）、軽度の構音障害がある。
- ・ 軽度の構音障害を認める。
- ・ 左同名半盲を認める。
- ・ 右共同偏視がある。
- ・ 頭部が右を向く。
- ・ 頭部単純 CT で、右中大脳動脈に高吸収な部分を認め、また右の島・レンズ核・前頭葉に低吸収域を認める。また CT angiography で同領域の血流低下、右内頸動脈の閉塞を認める。拡散強調 MRI 画像でも右中大脳動脈灌流領域の異常信号を認める。

#2 動脈硬化

- ・ 冠動脈、両側内頸動脈の動脈硬化がある。
- ・ 16ヶ月前に冠動脈バイパス術と左内頸動脈内膜剥離術を受けている。
- ・ aspirin 内服中であった。

#3 代謝症候群

- ・ 動脈硬化の危険因子である、高血圧・高脂血症・境界型糖尿病・肥満がある。（代謝症候群）
- ・ fluvastatin, irbesartan を内服していた。

#4 心電図 ST-T 変化

- ・ 心電図上、非特異的な ST-T 変化を認めている。

#5 右上腕骨骨折

- ・ 入院二日前に転倒のため右上腕骨を骨折していた。
- ・ 骨折の疼痛のため oxycodone を内服していた。
- ・ 骨折のため aspirin 内服を中止した。